



「新社会人が知っておくべきコンプライアンスと法的リスク」について新入社員向け研修会を実施しました。



4月から5月にかけて、新卒採用をした企業では新入社員研修が行われています。弊職もご要請を頂き、新入社員の方々に向けて、新社会人として知っておくべきコンプライアンスについて研修の講師をさせて頂きました。学生から社会人になると世界が大きく広がりますが、学生のときは異なり自身の行動には組織に対する責任がついてきます。

今回お話をさせて頂いたのは、次のテーマです。

- 「企業の社会的責任の重要性」
- 「SNSの利用と心得・情報管理の重要性」
- 「社内資料作成時の作法～著作物と「引用」～」
- 「スマホ時代の個人契約トラブルとその予防」

アンケートをしてみると、特にSNSの利用における失敗談などはとても印象的だったようです。こんなところに落とし穴が、ここを守るだけでも企業価値の低下を防止できるといったこと等、お話できることは沢山あります。企業研修のご要請があればお気軽にご相談ください。



広島駅新幹線口から 徒歩1分
広島銀行広島北口支店と、もみじ銀行広島光町支店の間にある「広島ビル」の6階です。

広島駅前法律事務所

〒732-0052
広島県広島市東区光町1丁目12番16号 広島ビル6階
TEL:082-258-5101/FAX:082-258-5102
https://www.hiroshima-ekimae-law.jp



代表弁護士
下西 祥平

ごあいさつ

広島駅前法律事務所を開設して丸4年が経過しました。開設当時は、12坪の部屋に私一人だった風景が、事務所スペースを拡張し、今では勤務弁護士1名、事務スタッフ2名の総勢4名と一緒に執務する風景に変わりました。このたび、初の試みとして、事務所レターを発行させて頂くことができましたのも、ひとえに事務所を支えてくれるスタッフのおかげです。

さて記念すべき第1号ということなので、事務所開設4年が経過した今、目指すべき事務所の未来について少し語らせていただきたいと思います。

弊事務所の理念は、「すべての人が法の下で平和を共有できる社会を実現すること」です。理念を実現するため、「依頼者のために存在する法律事務所の確立」をビジョンに掲げ、常にご依頼を頂く方の目線でサービスを提供することを大切にしています。

INDEX

勤務弁護士の日常 …… 所属弁護士 二井 柳至

事務局 Column …… 事務局長 飯田さん
事務局 伊藤さん

コラム「コンプライアンス」・「CSR」

- I. コンプライアンスとは？
- II. 企業の社会的責任 (Corporate Social Responsibility=CSR) とは？

コラム「新社会人が知っておくべきコンプライアンスと法的リスク」について新入社員向け研修会を実施しました。

そのためには何よりスピードと高度の専門性が不可欠です。

本事務所レターを通じて、皆様により事務所を知って頂き、皆様に役立つ情報提供をすること、そして我々の姿をお伝えすることで、より身近な存在として感じてもらいたいと考えております。

第1号では事務所全員でプロのカメラマンに写真を撮って頂きました。また、スタッフそれぞれの自己紹介、勤務弁護士の日常をお伝えさせて頂きます。また、先日講師をさせて頂いた新入社員向け研修や予防のために知っておくべき法律知識を掲載しています。

最後に、新型コロナウイルスにより混乱の中にある世の中がワクチン接種の拡大により一日も早く正常化することを心より祈念申し上げます。



勤務弁護士の 日常



所属弁護士
二井 柳至

今回は、「日常」ということで業務外の気分転換についてお話させていただきます。気分転換の方法は、人それぞれかと思いますが、私の場合は、野球をすることと漫画を読むことです。

広島弁護士会には、軟式野球部が存在し、他道府県の弁護士会の野球部や社会人草野球チームと日々対戦しております。私は、同野球部に所属し、高校(呉の公立高校です。)まで野球をやっていた経験を活かして楽しく野球をさせて頂いています。高校の時は、基本的にベンチを温めていましたが、弁護士会の野球部では、比較的若いということもあり、よく試合に出させて頂いています。

しかし、近時は、新型コロナウイルスの流行の影響で、予定されていた大会やリーグ戦、練習試合等が中止になり、野球部の活動は激減しました。それに伴って、気分転換の方法の一つが「野球をすること」から「食べることに」変化してしまい、私の体重は激増しました。ずっと一緒に生活しており見た目の変化には気づきにくいはずの妻にも体重の増加を指摘され、最近夕飯の量が減少しつつあります。

広島の緊急事態宣言は解除されましたので、徐々に野球部の活動も再開されます。これから暑い季節で体力的な不安はありますが、気分転換の方法を「野球をすること」に戻すためにも、野球部の活動に積極的に参加しようと思っています。決して強い野球部ではありませんが、チームの勝利に貢献できるようしっかりと頑張ろうと思います。

今後も、野球をすることにより適度に気分転換をしつつ、少しでも皆様のお力になれるよう日々努力してまいりますので、宜しくお願い致します。

事務局 Column

<自己紹介>



事務局長 飯田さん

広島生まれで、5歳の時に母の実家のある島根に転居し、高校卒業までは島根で生活していました。大学入学を機に再び広島で暮らすことになり、以降現在までずっと広島で暮らしています。子どもの頃から、陸上や水泳など体を動かすことが大好きで、現在は体力維持のため自宅近辺でゆるジョグをしています。将来的には、ハーフマラソンの大会に出場してみたいと思っています。

広島駅前法律事務所に勤務して3年が経とうとしていますが、常に謙虚な気持ちを忘れず誠実な仕事をさせて頂きたいと思っています。

今後とも宜しくお願い致します。

<自己紹介>



事務局 伊藤さん

今年の6月から勤務させて頂いています。前職でも事務をして参りましたが、法律事務所で働くのは初めてで、緊張しながらも新しい発見の日々を送っています。広島駅前法律事務所の皆様は、指導して頂く一方で、励ましても下さり、温かい雰囲気職場です。

私も、広島駅前法律事務所のこの温かい雰囲気が伝わるようなお客様への対応ができればと思います。

まだまだ至らない点もありますが、日々の新しい発見をもとに成長していけるよう頑張りたいと思います。

宜しくお願い致します。

COLUMN

「コンプライアンス」・「CSR」

I. コンプライアンスとは?

「コンプライアンス」という言葉に含まれる意味とは何でしょうか。直訳すると「法令遵守」ですが、実は現代において法令を遵守するだけでは不十分と考えられています。「コンプライアンス」とは、会社が法律よりも厳しいルールを積極的に整備することで、企業のブランド価値の低下を防止し、逆にブランドイメージをアップさせるという意味で使用されるようになってきました。当然ルールだけを作っても無意味であり、会社が定めたルールを役員・従業員が全員遵守することで、信頼される企業としてのブランドイメージをアップさせるわけです。



COMPLIANCE



II. 企業の社会的責任(Corporate Social Responsibility=CSR)とは?

「CSR(企業の社会的責任)」とは、会社経営において昨今重視されている考え方の一つです。すなわち、企業が事業活動を行う中で、利益だけを追求するのではなく、社会的公平性・環境への配慮などを通して、消費者・取引先・株主・従業員等のステークホルダー(利害関係者)に対して責任ある行動を取りましようという考え方です。最近では「SDGs(持続可能な開発目標)」や「ESG(環境・社会・ガバナンス)」という言葉もよく見かけますが、根幹

の考えは共通していると思います。コンプライアンスも企業の社会的責任の一つと捉えられます。

私の弁護士としての経験からすると、社会的責任を意識している企業は対外的だけでなく、対内的にも紛争を抱えることが極めて少ないといえます。紛争予防の観点からも役員の皆様や従業員の皆様が継続的に最新の知見によるコンプライアンスの研修を受けることが極めて大切だと感じます。



CSR

